プロジェクトマネジメント計画書の作り方（4119151）

プロジェクトマネジメント計画書を作成してみよう

予測型プロジェクトマネジメントにおいて、プロジェクトを成功に導く上で、「プロジェクトマネジメント計画書」の作成は非常に重要です。一人前のプロジェクトマネージャーの条件の一つに「プロジェクトマネジメント計画書」が作成できることがあります。「プロジェクトマネジメント計画書」には、プロマネの意図と想い、プロジェクト目標の実現シナリオが込められていなければなりません。プロジェクトマネージャーが責任を持って作成しプロジェクトメンバーに周知し、プロアクティブなマネジメントを実施する上で必要なポイントを演習を通じて学びます。

開催日時	2019年10月25日(金) 10:00-17:00
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	福田祥司 氏 （インテリジェンスフィールド合同会社　代表 ） コンピュータメーカー系ソフトウエア会社、総合化学系情報システム会社にて様々な業界業種向けに数々のＳＩ案件、大型プロジェクトを担当 インテリジェンスフィールド合同会社を設立し、現在は、企業向けに人材開発、組織開発、経営コンサルティングの３分野のサービスを提供している プロジェクトマネジメント分野では、２５年間のプロジェクトマネージャー経験を生かし、プロジェクトマネジメント実務、プロジェクトマネージャー育成、プロジェクトチーム創りなどの支援を行っている 高度情報処理プロジェクトマネージャー、ＩＴストラテジスト、アプリケーションエンジニア、ＩＴコーディネーター、ＰＭＩ認定ＰＭＰ
参加費	ＪＵＡＳ会員/ITC：33,000円 一般：42,000円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み） 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（日本橋堀留町2丁目ビル2階）
対象	中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9422
ITCA認定時間	6

主な内容

＜受講者の声＞
・説明が分かりやすく、演習量のバランスもちょうどよかった。
・とても参考になり、今後関わるプロジェクトに活かせると思った。
・グループワークが多くよく理解できた。
・演習が多かったためイメージがわきやすかった。
・PMBOKのさわり、マネジメント計画に必要な要素を感じることができた。

≪AM≫
１．プロジェクトマネジメントの全体像
（１）予測型プロジェクトマネジメント
　　計画重視の予測型マネジメントを理解する
（２）スコープ記述書とプロジェクトマネジメント計画書
　　要求事項に直接応えるためのスコープ記述書と間接的に応えるプロジェクトマネジメント計画書の関係

２．マネジメントプロセス
（１）マネジメントプロセスとは
　・マネジメントとは

（演習）マネジメントゲーム
一般的なマネジメントとプロジェクトマネジメント
（２）PMBOKの知識エリア
・知識エリアとマネジメントプロセス
※プロダクトプロセスとマネジメントプロセスの違いや関連をゲーム形式で体感し理解する
参考にすべきPMBOKのマネジメントプロセス

３．マネジメントの要件
（１）プロジェクトの特徴や前提、制約条件
・マネジメントで考慮すべきポイント
立ち上げフェーズの情報からポイントを考える
・ハイレベルでのリスク検討
（演習）マネジメントレベルの診断
検討結果からマネジメントレベル感を決める
※ケース（＋プロジェクト憲章、スコープ記述書）を使って概要レベルでのリスク診断を行う

≪PM≫
（２）マネジメントの要求事項
・プロジェクト環境、条件とマネジメントの要件
マネジメントで考慮すべきポイントを理解する
・スコープ記述書とマネジメント要件書の整理
（演習）マネジメントの要件を整理する
※マネジメントで考慮すべき点や要件を整理しマネジメント要件書を作成する

（３）マネジメントプロセスの設計
・マネジメントレベルとプロセスの選択、定義プロセス設計を理解する
（演習）マネジメントプロセスの定義
※要件に基づいてマネジメントプロセスを定義するマネジメントプロセス定義書を作成する
（リスク診断結果や個別要件を考慮する）

４．プロジェクトマネジメント計画書作成
（１）補助計画書とプロジェクトマネジメント計画書
・プロジェクトマネジメント計画書作成プロセス
計画書作成プロセスを理解し体験する
（演習）プロジェクトマネジメント計画書作成
※プロジェクトマネジメント計画書を作成するプロセス定義書の統合と計画書全体の整備

まとめ